

行政評価シート(事後評価)

コード (108) 12-2-3	事務事業名 ロードレース大会事業	所管部課 教育部スポーツ振興課(旧生涯学習部スポーツ振興課)
---------------------	---------------------	-----------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	市民のスポーツ振興及び競技力の向上	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 平成17年度までは財団で実施していた。 平成18年度から、西東京市の事業として、西東京市体育協会に委託し、武蔵野大学周辺道路にてロードレース大会(5キロ、3キロ、1キロの3種類のコースを設定)を開催している。参加者は、中学生・高校生が多い。武蔵野大学・体育指導委員・交通安全協会・防犯協会・田無警察署等の協力を得て行っている。	
事業開始時期	18 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
事業費(A)				100	158
財源	千円				
国庫支出金・都支出金					
地方債					
内訳					
その他 ()					
一般財源		0	0	100	158
所要人員(B)	人			0.05	0.05
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	408	408
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	0	0	508	566
単位当たりコスト					
(E)=(D) / (大会開催数)	千円	#DIV/0!	#DIV/0!	508	566

活動等指標	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
大会開催数	実績値 回			1	1
	実績値			1	
(指標の説明・数値変化の理由 など)					
成果指標	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
一次 参加人数	目標値 人			150	180
	実績値 人			137	
二次 完走者数の割合	目標値 %			100	100
	実績値 %			100	
(指標の説明・数値変化の理由 など)					
目標の設定について、前年度の完走者を上回る割合としたい。 参加状況については、陸上連盟で声かけなどを行っており、市外の参加者も多い。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	当市で唯一のマラソン大会のため、毎年参加者が楽しみにしている。体育協会からは長距離のマラソンへの切り替え要望が出ている。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	ロードレース、マラソン、駅伝等のマラソン競技については、平成17年度には22市で実施している。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

コード (108) 12-2-3	事務事業名 ロードレース大会事業	所管部課 教育部スポーツ振興課(旧生涯学習部スポーツ振興課)
---------------------	---------------------	-----------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本の見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成18年度に初めて教育委員会主催で開催したので、今年度は引き続き継続事業として課題点等を整理していきたい。 なお、体育協会との連携を強化し、事務の振り分けを効率よく行っていく必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本の見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>ロードレース、マラソン、駅伝等の競技については、多くの市が実施している。 本市では、小学校5年生以上を対象として1km、3km、5kmのロードレース大会を開催している。 参加の声かけをするほか市外参加者の受け入れも行ってはいるが、ロードレースとしては小規模なため実際の参加者が130人程度と極端に少ない。このような実態を踏まえ、体育協会からは長距離レースの実施について要望がでている。 ロードレースの実施を否定するものではないが、実施方法をはじめ参加者増に向け抜本的な見直しが必要である。</p>
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	1			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本の見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>ロードレース大会については、参加者数が少ないことから、今後は、他団体の事業内容やPR手法を参考に、現行予算の範囲内で効果的な事業となるよう見直しを図られたい。</p>